

## 現在の状況と活動例

平成22年度から25年度までの間に、1年目の計画策定に78団体の応募があり、そのうち60団体が採択されました。

これまでの地域づくり活動の一部をご紹介します。

### 釈迦内地区 まちづくり協議会

小学校を核にして、ひまわりの作付けやひまわり油の生産・販売、特産物の開発を行うことで地域間の交流を図る「サンフラワープロジェクト」を推進しました。



※釈迦内地区まちづくり協議会の取り組み

は、地域の個性豊かな発想を活かした魅力あふれる地域づくりに功績のあった地域づくり団体」が受ける「平成24年度地域づくり総務大臣表彰」を受賞しました。



### 立花農業盛上げ隊

餅を使った特産品の開発や、収穫したブラックベリーでゼリーやジャムの商品開発などを行いました。



### 山田部落会

部落所有林を活用して、原木によるマイタケ栽培に取り組みました。

また、わら細工の伝統技術を活用して山田地区のPR活動に努めるなどしました。



### 釈迦内上・中通り町内会

ため池を活用した「親水公園」を完成させました。

公園は町内の子ども会、老人クラブ、婦人会などが、花火大会やバーベキュー会などの会場として利用するほか、散歩道としても利用され、地域の憩いの場となっています。



※釈迦内上・中通り町内会の取り組み

みは、地域固有の自然や歴史、伝統、文化などを貴重な地域資源として再認識し、積極的に活用した魅力的な地域づくり活動に取り組んでいる団体」が受ける、国交省の「平成24年度 手づくり郷土賞」を受賞しました。

## 支援の対象となる活動は たくさんあります

- 計画づくりのための視察や学習会
- 講師を招いての講演会開催
- 様々な交流の拠点づくり
- 地域資源を生かしたコミュニティビジネス
- 伝統芸能の保存、継承のための活動や講習会
- 町内の歴史や言い伝えなどの収集、整理、文集の発行
- 共同農作業による地域の交流活動
- スポーツを通じた地域間交流
- 伝統行事に使用する備品、衣装、道具等の購入や修繕
- 地域イベントなどで使用する施設の整備
- 地域の公園や遊び場の設置、整備
- 町内の景観を良くするための花や木の植栽、美化活動
- 世代間交流できるサロン活動など
- 新たな産業おこしや特産品の開発
- 農業体験の受け入れ
- 高齢者世帯などの買い物支援、生活支援

など

他にも支援の対象となる活動があります。活動を検討している団体は、気軽にご相談ください。

また、市のホームページに詳しく掲載していますのでご覧ください。